

平成20年第8回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成20年7月29日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成20年7月29日	開会 1時28分 閉会 3時04分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 伊東 浄堯 委員長職務 代理者 亙理千鶴子 委 員 菊地 邦夫	委 員 伊藤 恒子 教育長職務 代理者 小林美都江	
欠席委員	教 育 長 向井 一身		
説明のため出席した者の職氏名	生涯学習部長 渡辺 博 学務課長 前島 賢 庶務課長 淀川 章 指導室長 富士道正尋 統括指導主事 加納 一好 指導主事 浜田 真二 生涯学習課長 尾崎 充男 兼生涯学習係長事務取扱 スポーツ振興課長 林 文男	図書館長 田中 肇 公民館長 中嶋 登 庶務課長補佐 内田 泰彦 兼庶務係長 教科書選定調査 松尾 耕作 委員長 教科書選定調査 木村 洋子 副委員長	
調 製	主 任 山内 和子		
傍聴者 人 数	8名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	代 処 第 4 号	小金井市交通安全推進協議会委員の推薦に関する代理処理について
第 3	議案第 1 8 号	平成 2 1 年度小金井市立小学校使用教科書の採択について
第 4	議案第 1 9 号	平成 2 1 年度小金井市立小・中学校特別支援学級使用教科書の採択について
第 5	報 告 事 項	1 第 2 次小金井市子ども読書活動推進計画について 2 その他 3 今後の日程

伊東委員長 ただいまから、平成20年第8回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、伊藤委員と菊地委員にお願いする。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊東委員長 日程第2、代処第4号、小金井市交通安全推進協議会委員の推薦に関する代理処理についてを議題とする。

提案理由をお願いする。

小林教育長 提案理由についてご説明する。

職務代理者

本件については、小金井市教育委員会を開催するいとまがなかったため、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規則第4条第1項の規定に基づき、別紙のとおり代理処理をしたことについて、同条第2項の規定に基づきご承認を求めるものである。

細部については庶務課長から説明する。よろしくご審議の上、ご承認賜るようお願い申し上げます。

淀川庶務課長 細部についてご説明する。

小金井市交通安全推進協議会委員については、小金井市交通安全推進協議会設置条例に基づき、学識経験者等の中から市長が委嘱するものとされている。今回、従前よりお願いしていた伊藤委員の任期が平成20年4月30日をもって満了することに当たり、引き続き次期委員として市長に推薦させていただくことについて代理処理したものである。

なお、任期については、平成20年5月1日から平成21年4月30日までとなっている。

説明は以上である。

伊東委員長 事務局の説明が終わった。質問、ご意見はあるか。

それでは、お諮りする。

小金井市交通安全推進協議会委員の推薦に関する代理処理につ

いては、原案どおり承認することにご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 異議なしと認める。本案は原案どおり承認することと決定した。
日程第3、議案第18号、平成21年度小金井市立小学校使用教科書の採択についてを議題とする。
提案理由の説明をお願いします。

小林教育長 提案理由についてご説明する。
職務代理者 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第6号の規定に基づき、平成21年度小金井市立小学校使用教科書の採択をする必要があるため、本案を提出するものである。
細部については指導室長から説明する。よろしくご審議の上、採択賜るようお願い申し上げます。

富士道 平成21年度市立小学校使用教科書の採択については、これまで
指導室長 小金井市立学校使用教科書採択のための調査研究に関する要綱及び同細目に基づき調査研究を進めてまいった。各学校における調査研究、また、各学校から推薦をされた委員で構成された調査研究委員会における調査研究、さらにそれらをもとにして、調査研究委員会の正副委員長、保護者の代表、教育委員会の事務局等で構成された選定調査委員会で調査研究を行い、その結果をまとめたものが、選定調査資料である。選定調査資料は、各教科の、信濃教育出版以外のものであるが、すべての教科書について作成をしている。
資料の内容については教科書選定調査委員会の委員長、また副委員長から説明をさせていただく。よろしく願います。

伊東委員長 それでは進めさせていただく。
選定調査委員長に、種目ごとに説明をお願いし、それに私どもが質問し、お答えをいただいて理解を深めていきたいと思う。
なお、私どもは選定調査資料を事前に拝見させていただいていることや、今回の採択にかかわる教科書は、平成16年の前回の教科書採択に十分に検討を重ねた教科書と大きな変更がないことから、説明は特に強調したいことなどに絞って行っていきたいと思う。よ

ろしく願います。

菊地委員 始める前にいいか。この前も、委員、この4人で教科書を決めたので、かなり一生懸命、小金井市のためにと決めて決めたが、4年間使っていただいて、学校のほうから、今まで使った教科書でぐあいが悪いとか、使いにくかったというような点が指摘されたか。そのあたり、ちょっとお聞かせいただきたい。

松尾教科書選
定調査委員長 今使用している教科書は、平成17年度から4年間にわたって使用しているが、小金井市すべての学校においては、特に支障があったとは聞いていない。

伊東委員長 ほかに何か、それに関連してあるか。
それでは、国語科から始めたいと思う。
国語を説明していただきたいと思う。

松尾教科書選
定調査委員長 それでは、国語を説明する。
選定資料を参考にさせていただきながら、ポイントのみお話ししたいと思う。

まず、東京書籍は、読者の部屋での物語文が大変よい。それから、付録が多くて視野が広がる。巻末の新出漢字一覧がちょっと細かいというところである。

大阪書籍は、「話す・聞く」の教材が充実している。それから、高学年は2段表記のところが多い。

学校図書は、環境や異文化を扱った教材がよい。巻末の資料編では、既習の漢字が大きく見やすく書かれている。

教育出版は、挿絵、イラストがちょっと漫画っぽい。作文指導が充実している。扉と巻末折り込みが工夫されていて興味を引き出す。

光村図書は、読みごたえのある作品が多い。環境や福祉を扱った教材がある。巻末の漢字の一覧は、書き順や使い方など、見やすい。

以上である。

伊東委員長 ただいま国語の説明をいただいたが、それに対してご質問はあるか。

菊地委員 私もよくわからないが、文学教材と物語教材とあるが、どこあたりの違いがあるのか。

松尾教科書選定調査委員長 大きな違いはないが、文学教材というときは、物語だけじゃなく詩なども含めていると思う。

伊東委員長 よろしいか。

伊藤委員 新指導要領も示され、言語活動の重視というものが言われているときだが、この視点から各教科書を比較していかがだったか。

松尾教科書選定調査委員長 言語活動については、どの教科書も工夫されているが、学校図書は作文指導が充実しているように、先ほど申したとおりであるが、光村図書は発表の教材も多く、話す、聞く、書く、読むのバランスがとれている。さらに、「言葉の森」などのさまざまところで言語活動に取り組むことができるという意見があった。

伊藤委員 ありがとう。

亘理委員長
職務代理者 今、調査委員長が、光村に対して、巻末の漢字一覧は見やすいという言葉があったが、この資料によると、漢字の広場にもっと工夫が欲しい、漢字の配当バランスが悪いなどという言葉がちょっと気になるが、どういうことであるか。

松尾教科書選定調査委員長 漢字の扱いについてであるが、漢字の振り仮名をつけた数というのは光村図書はちょっと少ないが、その分だけ巻末の漢字の扱いが充実している。

亘理委員長
職務代理者 ということは、授業を進める上で、何の支障もないという。

松尾教科書選定調査委員長 支障はないということである。

亙理委員長
職務代理人

わかった。

伊東委員長

ほかに質問はあるか。

それでは、委員さんの協議を始めていただきたいと思う。

どの教科書に絞り込むのか、お願いします。

亙理委員長
職務代理人

挿絵や写真を比べてみても、光村図書が美しいし、また、文学教材が内容豊かという点で、使用4年目になる光村がよいと思う。

伊藤委員

つけ足しであるが、やはり物語とか文学教材というのは、国語では非常に大切で、読んだときに子どもたちの心に残るものだと思う。例えば、『教科書に載った小説』というような本も出版されて、大変たくさん読まれているようなことで、そういう物語が豊かにあるということは、ここでは学図もよいとあるが、環境、福祉、そういった配列もよいというふうに、この調査書に書かれているので、光村がいいのかなと思う。

また、教出や東書はやや難しいところにも書かれているし、大書については配列に偏りがあると書かれているので、そういう意味でも光村がよかったのかなと思っている。

伊東委員長

ただいま光村がいいんじゃないかというご意見が出ているが、そのほかにはあるか。

菊地委員

私もいいと思う。読みやすい。それで、教科書として、写真とかそういうものを含めて、配列とか、子どもが取っつきやすいのか、あるいは少し逆に高尚に見えるような感じで、私としては好きな教科書である。

伊東委員長

ありがとう。ただいま意見が、3人の方から光村がいいんじゃないかということである。

それでは、審議する結果、光村ということで採択してよろしいか。異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、国語の教科書については光村図書ということで決定させていただきます。

次に、書写に移る。

教科書選定委員長、書写の説明をお願いします。

松尾教科書選 それでは、書写を説明する。

定調査委員長 東京書籍は、色遣いがカラフルである。それから、文字と筆遣い
が同じページに上下に分かれている。

大阪書籍は、右のページに文字、左のページに筆遣いがあり、見
やすい。巻末に丁寧な筆順を示した新出漢字一覧がある。

学校図書は、学習の目当てや振り返りがはっきりしておりわかり
やすい。自己評価もしやすい。

それから、教育出版は、右のページに文字、左のページに筆遣い
があり、大変見やすい。手本の文字が大きく、美しい。

光村図書は、巻末の筆順、毛筆文字、硬筆文字の漢字一覧表がわ
かりやすく、写真が多いし、挿絵も見やすい。

以上である。

伊東委員長 ありがとう。

それでは、質問がある方はお願いします。

菊地委員 たしか今までは光村を使っていた。

伊東委員長 そうである。

菊地委員 国語教科書との関連性があると思うが、そういう点はいかがか。

松尾教科書選 今お話しした光村図書があるが、書写も教科書教材との関連が非
定調査委員長 常にあり、同じ会社のほうが非常に指導しやすいと聞いている。

菊地委員 あと、表紙が教科書によって少しずつ字の書体が違っているが、
そういう点に関しては問題ないか。

松尾教科書選 これは好みもあると思うが、光村も非常に美しいと思う。
定調査委員長

伊藤委員 選定資料の使用上の便宜のところは自己評価について書かれているが、これは指導上、大変必要なものなのか。

松尾教科書選
定調査委員長 自己評価は、子どもにとっては自主的に学習を進める上では非常にいいことだと思う。いろんな授業の中でも先生たちがやっていると思うが、自己評価を取り入れることは大いに結構だと思う。

伊東委員長 その他、質問あるか。
なければ、協議に移り、決定していきたいと思うが、いかがか。

伊藤委員 自己評価のことをお尋ねしたのは、今使用している光村に記述がなかったもので、そのことはまずいことなのかなというふうにお尋ねさせていただいたが、全体として、筆の持ち方についての、子どもたちにわかりやすく時計を用いたところとか、何よりも用具の扱いについて大変適切で十分な指導があるということで、私は光村がいいのではないかと考えている。

伊東委員長 ほかにあるか。

菊地委員 私は、教科書と関連して字を覚えていくという一つのプロセスの中でやるとするなら光村でいいんじゃないかと思う。

伊東委員長 ただいまのご意見、お二方とも光村ということだが。
それでは、決定していきたいと思うが、書写の教科書は光村図書ということでよろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、異議なしということで、書写の教科書については光村図書にさせていただくので、よろしく願います。
次は、社会の説明をお願いします。

木村教科書
選定調査
副委員長 それでは、社会科を説明する。
東京書籍である。学び方のコーナーが特設されて、学習方法が各単元ごとに載っている。とても扱いやすい。漫画のキャラクター「ド

ラえもん」が使われている。内容との関連性がちょっと薄いかと。

大阪書籍、横がA4判になって、ちょっと大きくなっている。作業をしたり、調べてつくったりする活動的な学習の参考例が豊富である。内容により、字体を変えるなどの工夫がされている。漫画のキャラクター、こちらはアトムが使われている。

教育出版、人々の工夫や努力がわかるように、仕事に携わる人の言葉が多く載っている。内容も豊富で充実している。「学習の手引き」として、学習の仕方が見やすく示されている。漫画のキャラクター、こちらは「コナン」が使われていて、探求するという内容では内容に合っているのではないかと考えている。

伊東委員長 すまない。ちょっとゆっくりしていただけるか。申しわけない。追いつかないもので。すまない。

木村教科書
選定調査
副委員長 どこから。

伊東委員長 光村からお願いします。

木村教科書 光村図書である。光村は、導入（学び方）がとても丁寧に扱われている。「ひろば」として、学習活動が例示されている、巻末である。

選定調査
副委員長 日文である。単元末に「調べたことから考えよう」という、まとめの「学習を振り返ろう」という自己評価欄がある。これが工夫されている。写真や図、挿絵などの資料が多く、段階的に図式されていて、見やすい構成である。

以上である。

伊東委員長 ただいま5冊の教科書をご説明いただいた。

ご質問はあるか。

私のほうから一つ。最近、特に環境問題というのがいろいろな形で取り上げられているが、そのことについて、各教科書、どのように扱われているのか。ちょっと参考事例みたいなのがあったら教えていただきたいと思う。

木村教科書
選定調査
副委員長

環境問題については、学年に応じた取り上げ方をしているが、どの教科書も第5学年で単元として環境へのかかわりを取り上げている、そういう教科書が多い。特に、教育出版や大阪書籍は、子どもの身近な題材を扱って環境問題を取り上げているという感じがした。

伊東委員長

ありがとう。

菊地委員

今度、4年目に入るので、資料の点で少しおくれてきているとか、そういう点の心配とか、あるいは補充とか何か、そういうことは考えられるか。

木村教科書
選定調査
副委員長

各教科書ごとにきちんと対応していると思う。今使われている教科書も大した問題はなく進めていると思う。

伊東委員長

よろしいか。

亘理委員長
職務代理者

採択の際に、私はキャラクターにこだわり、ドラえもんや鉄腕アトムと、そして教出のコナンだが、今、お伺いしたら、コナンは探求するのにふさわしいということだったが、そんなに違和感なく使われているということではよろしいか。

木村教科書
選定調査
副委員長

ほかのキャラクターもそれぞれ特徴があるんだと思うが、社会科の場合にはいろいろ調べていくとか、探求するという過程をとるとすると、そんなに違和感はないだろうということである。

伊東委員長

ほかによろしいか。
それでは、質問を終わり、協議に移りたいと思う。
どの教科書がいいのか、皆様のご意見をちょうだいしたいと思います。

菊地委員

前に見た感じでは、教育出版が、学習の流れとか何かというのが見やすいということもあったので私はそのままがいいように思う。

伊東委員長 ありがとう。
ほかにあるか。

伊藤委員 私も、特に、表記・表現のところでの評価が高くて、子どもたちが使っていく上で絵地図が大変見やすく書かれていて、このことがこの教科書の特徴として挙げられていたもので、このことは大変社会科を自分で探求していく、つくっていくという、考えを深めていくというような観点からよかったなと思っている。

伊東委員長 ただいま教育出版ということが出ているが、ほかにあるか。
それでは、教育出版ということによろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、社会科の教科書は教育出版に決定する。
続いて、地図の説明をお願いします。

木村教科書
選定調査
副委員長 それでは、地図帳を説明する。
東京書籍である。

伊東委員長 今、準備をする。
東京書籍と帝国書院である。

木村教科書
選定調査
副委員長 東京書籍からいく。東京書籍は、地図の学習→日本各地の南から→世界地図という構成は、必要な地図を探しやすいのではないかと
いうことである。色の濃さは「控えめでよい」という意見と「見にくい」という意見があった。

帝国書院は、印刷の色彩が鮮やかで、とても見やすい。表紙が丈夫で、3年間の使用に耐えられるだろうと。あとは、国内産業に関するグラフや図、日本と世界の結びつきに関する図も豊富に掲載されているということが挙げられた。

以上である。

伊東委員長 説明が終わった。質問はあるか。

たしか3年前も、色の濃さとか、それについて、どっちがいいんだろうということだったが、使ってみて、結局どうだったか。

木村教科書
選定調査
副委員長

使った感じ、私も直接子どもに聞いてはいないのでわからないが、見た感じ、都道府県の表示も割と帝国のほうが自然に頭に入りやすいかなとか、それから、地図の中にそれぞれ地図の見方がついていたとか、帝国書院の地図のほうがなれて使いやすいのかなと思った。色もかなり濃淡がはっきりしているので、山の高さとかが見やすいかなと思うが。

伊東委員長

地図は、見やすさというのがとても大切な感じがする。

ありがとう。

ほかに何か質問はあるか。

それでは、協議に入ってもよいか。

2冊、どちら。今まで帝国書院だが、どちらにしたらよいか。

菊地委員

私なんか、帝国でずっとなれてきているから、見やすいというイメージがどうしてもある。ほかの地図を見るのでも、やっぱりあれに倣っているような感じの物のとらえ方をしているので、私は帝国のほうが好きである。

伊東委員長

菊地先生は帝国であるか。

菊地委員

はい。

伊東委員長

ほかに。

伊藤委員

私も前回のときに、色で、帝国は濃過ぎてかえって見にくいんじゃないかというような思いで、また、鳥瞰図というので、大変特徴のある図が、東書にはあって、鳥瞰図というのは大変おもしろいなと思ったが、私がこだわった色の濃さについては、調査研究資料で見にくいというふうに断じてありあるので、やはり子どもたちにとってははっきりしたほうがよかったのかなと。だから、どうなのかなと思っている。

ただ、資料の豊富さということでは帝国がまさったと思う。

伊東委員長 先生、どちらを選ぶか。

伊藤委員 だって、調査委員の先生方が見にくいと断じていらっしゃるんだから、私は好きだけど、やっぱり子どもたちを指導した先生がやっぱり見にくいと、子どもたちの視点に立っておっしゃっているんだから、必然的に今の教科書かなと思う。

伊東委員長 よろしいか。

亘理委員長 私も選定調査資料を読み、本当に肯定的にとらえられているなど感じたので、今のままでいいと思う。

伊東委員長 教育長職務代理者は黙っているが、問題なしということで。帝国書院に決めさせていただく。よろしく願います。それでは、算数の説明をお願いします。

松尾教科書選 定調査委員長 それでは、算数を説明する。

東京書籍は、実生活に即した内容が導入で扱われており、丁寧で、子どもたちが取り組みやすい。それから、練習量が多くて充実している。

大阪書籍は、単元の並びが順序よく、学力の定着を図れるという点ですぐれている。別冊で、通年で使用できる確かめ問題がついている。

大日本図書は、学習の内容が考え方の順に配置されていてわかりやすい。それから、行間が広くてページがすっきりしている。

学校図書は、算数的活動が多く取り上げられ充実している。単元の配列や順序は、子どもの思考の流れに合っていてよい。

教育出版は、考える学習についてのヒントが多く、子どもが作業しやすい。それから、小数、分数の学習では、6社のうち、この会社だけが分数を先に学習する構成になっている。

啓林館は、暗算を用いた問題が多い。発展がバラエティーに富んでおり、充実している。巻末の付録が子どもにとっても興味を引くものが多くて使いやすい。

以上である。

- 伊東委員長 ありがとう。
算数の6社、ご説明いただいたが、質問はあるか。
- 亙理委員長
職務代理者 今、分数と小数を教える順番が違う教科書があったが、これについては何か意見はあったか。
- 松尾教科書選
定調査委員長 子どもの発達段階を考えたときには、小数が先のほうがいいんじゃないかという意見があった。
- 伊東委員長 ほかにあるか。
- 伊藤委員 選定するときにもタイトルについて議論して、系統的な扱いについて、大変、算数の場合、議論したと思うが、いろんな、テープ図、線分図、その他もろもろ使用されているが、このことについて選定委員の先生方のご意見はいかがだったか。
- 松尾教科書選
定調査委員長 どの教科書もそれぞれの考えで系統性のある扱いをしている。東京書籍、学校図書、それから大日本が系統立ててわかりやすいかなと思う。それから、先ほど申したが、また、16年度の選定するときにもお話があったようだが、学校図書はタイトルをずっと1年から6年まで使用しているような中身になっているが、順番にだんだん、タイトルはメインにあるが、当然、数直線、線分図もやっていて、最後は数直線でもっていつている形になっているので、問題はないかなと思っている。
- 伊東委員長 ありがとう。いいか。
- 伊藤委員 たしかそこはかなり問題にしていたと思うが、ご使用になって、そのことがよく生かされているならよかったと思う。
- 伊東委員長 ほかにあるか。
- 伊藤委員 算数的活動というか、あと、数学的思考というのは、大変算数では重要だろうと思うが、特に、学図と大阪出版が、既習事項を使っ

て解決を導いているというふうを選定委員の先生方が評価しているのは大きいかなと思うが、そのあたりのお話はいかがだったか。

松尾教科書選
定調査委員長　　これから、新指導要領にますます算数的活動の充実というのがうたわれてくる中身になっているが、学校図書に関しては、例えば、具体的に申すと、4年で、みんなの輪投げ、並び方を考えるというような感じで、そこに輪投げが1つあって、どういう並び方だとちょうど公平になるかと、そうすると円になる、そうするのを具体的にやらせたり、それから、ストローで三角形をつくらせたり、それから、5年生では、目分量でやかんに水を入れて、1リットルをやってみましょうとか、そういう具体的なもの、体験的な算数的活動を結構取り入れている。こういうのはますます新学習指導要領、要するに23年度の教科書には入ってくると思われる。そういう意味では、学校図書は結構最先端をいっているのかなと思う。

伊東委員長　　質問は。

伊藤委員　　発展的な問題についてはいかがか。

松尾教科書選
定調査委員長　　発展的な問題も、どこの教科書にも発展的な問題は豊富にあるが、学校図書も適度にある。啓林館が一番多いんじゃないかと思われるが。

伊東委員長　　ちょっと質問していいか。
啓林館の、暗算を用いた問題が多く取り入れられているというのは、算数の指導上、どのような意味があるか。

松尾教科書選
定調査委員長　　算数の指導上、思考力を深める意味で大切である。暗算はどの教科書も取り扱っているが、ちょっと力を入れているのかなという傾向が啓林館にはあるようである。

伊東委員長　　ほかにあるか。
それでは、質問が終わったので協議に入りたいと思う。
算数の教科書について、どの教科書がいいのか、ご意見をちょうだいしたいと思う。

亙理委員長
職務代理者 どうしても今使用している教科書をしっかり読み込んでしまうが、
でも、自分で考えられる工夫が生かされているとか、配列、序列が
よいとか、十分な問題で習熟を図れるなど、学校図書に対する先生
方の信頼が伝わってくる。学校図書でいいと思う。

伊東委員長 ほかにあるか。

菊地委員 今、委員長代理、言われたが、1年から6年までの統一性がある
学校図書ということであれば扱いやすいんじゃないかと思う。学校
図書でいいのかと思う。

伊東委員長 ということであるが、ほかにあるか。
なければ、学校図書ということ決定していきたいと思うが、よ
ろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、算数の教科書については学校図書に決定する。
それでは、理科の説明をお願いします。

木村教科書
選定調査
副委員長 それでは、説明する。
東京書籍である。東京書籍は物づくりの例示がたくさん出ていて
取り組みやすいということ。それから、実験上の注意事項が目につ
きやすく、コンパクトに盛り込まれている。学校で導入されていな
い実験器具が一部使用されている。

大日本図書。興味・関心を引き、思考の流れに沿った無理のない
構成になっている。実験方法が、各単元とも丁寧に説明されている。
注意点がわかりやすく示されていた。

学校図書である。ハウセンカ、ヒマワリ等育てやすい教材が扱わ
れている。年間1冊で構成されている点は、単元の入れかえ等で対
応しやすいが、厚くなっていて持ち運びには不便である。

教育出版である。上巻が6単元、下巻が3単元とバランスを変え
た単元配列で、校内の変更に対応しやすくなっている。実験の場
面では、学習の流れが明記されていて、問題解決型の流れをつかませ

るのに役立つ。

啓林館である。ヒョウタンを4年生で扱っていて、他社とは異なっているが栽培に適しているかどうかは判断が分かれるところである。説明のマークが8種類使われていて、内容をわかりやすく整理しているが、やや多過ぎて煩雑な感じもする。

信濃教育出版は、前回の選択時もそうだったが、見本本が配布されていないので調査研究することができなかった。問い合わせたところ、長野県を中心に見本本を配布しているとのことである。地域の特色がわかる教材が多いということだと思っている。ということで今回は調査研究の対象になっていない。

以上である。

伊東委員長 理科、5社の説明が終わった。ご質問はあるか。

伊藤委員 ただいま使用している大日本で、内容の選択のところに、オクラやツルレイシなど栽培が難しい教材が扱われているというふうに書かれているが、何か、使った結果このように評価されているということにこだわっているが、いかがか。

木村教科書
選定調査
副委員長 確かに、例えば季節の気温が低かったりとか、植える時期だとかによって、とても栽培が困難な場合もあったかに思われるが、オクラだけではなくてホウセンカも扱うし、ツルレイシについては、ヘチマと違い頑丈な棚も要らない。割と実が軽いから育てやすいのと、気軽に扱えるということでは、時期をうまく考えたり、苗の状況を考えたりすれば、そんなに失敗するものでもないんじゃないかと思うし、学校によってはそれで栽培も進んで、この内容で勉強していると思われる。

環境を考えた緑のカーテンなんかにもツルレイシが使われていて、かなり成長もいいので、困難な場合もあったかもわからないが、基本的にはこの流れで問題はないかなと思っている。

伊藤委員 使用上、困ったということではない。

木村教科書
選定調査 栽培できなかったときもあったみたいである。例えば、梅雨どきにとっても寒かったりとか、苗を植える時期がおくれてしまったりと

副委員長 かでうまくいかなかったり、水のあげ方とか、そういう状況を工夫すれば問題ないかと思う。

伊東委員長 先生が緑小にいらしたときの緑のカーテン、あそこに使われたものがそうであるか。

木村教科書
選定調査
副委員長 そうである。

伊東委員長 元気に、すごく大きくなった。

木村教科書
選定調査
副委員長 土の状態によっては本当によく伸びるし、伸びも早い。ヘチマに比べて早いので、多分、一学期中にかなり観察ができるかなとは思われる。

伊東委員長 よろしいか。
ほかにご質問はあるか。

菊地委員 理科というと、どうしても実験とか観察というのをやっていかないと実際に理解しにくいと思うが、そういう配慮については教科書としてどうなのか。

木村教科書
選定調査
副委員長 実験の扱いについては、本当にどの教科書も導入期にとっても丁寧に取り上げてはいると思うが、現在使用している大日本の場合には、大変扱い方が丁寧だし、危険なところは何かというのがわかりやすく表示されているという意見が多かったように思う。会社によっては、4年生に、一点加熱コンロというものがあるが、これは、あまり学校にはないような道具である。そういう意味では、大日本は割と一般に使われる道具をきちんと説明しているかなと思う。

伊東委員長 ほかに。
それでは、協議に入ってよろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、協議に入りたいと思う。

菊地委員 大日本の場合、炭づくりとか、環境の問題も含めているし、実験に対して丁寧だということであれば、今の大日本でいいと思う。

伊藤委員 続いて、実験には必ず安全上のことが大変問題になると思うが、安全の注意、喚起するような配慮が大変なされているということでも、啓林館と大日本だったと思うので、そういう意味でも、今使用しているので、ちょっと難しかったというので困られたかと思ったが、それがなければ今のいいのかなと思っている。

亘理委員長
職務代理者 資料を読むと、東京書籍や学図も高い評価を得ているが、大日本は教材も適切であるし、無理のない構成、資料も豊富であるということで、大日本でいいのかと思う。

伊東委員長 皆さん、大日本ということであるが、大日本に決定してよろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、理科については大日本図書になるので、よろしく願います。
それでは、生活に移る。

松尾教科書選
定調査委員長 それでは、生活科を説明する。
東京書籍は、身近な生活の中にあるものが生かされている。教科書のサイズが他社と違い、横幅が少し広めである。
大阪書籍は、やってみたいと思えるような活動がたくさん入っている。教科書のサイズが他社と違い、横幅が広めで、8社のうち、先ほどの東京書籍と大阪書籍、この2社だけが横幅が広がっている。
大日本図書は、資料が豊富である。自分で調べるためのハンドブック的活用ができるように工夫されている。
学校図書は、身につける力がわかりやすく、目当てを達成しやすい

い。単元の配列が内容ごとにまとまり、年間を通して扱いやすい。

教育出版は、生き物に関する教材が充実している。上下巻の分量に偏りがある。

光村図書は、子どもたちが考えたい教材が選ばれている。子どもが活動している場面が多く紹介され、イメージしやすい。

啓林館は、子どもの生活に合った活動場面が扱われている。写真や挿絵を使つての活動を紹介しており、効果的である。また、国際色豊かである。

日本文教出版は、写真が多くわかりやすい。ポケット図鑑のコーナーは子どもの意欲を引き出すのによいと思う。

信濃出版は、理科と同様に見本本が配布されていない。

伊東委員長

ありがとう。

生活についての説明をいただいた。

それでは、質問のある方、願います。

菊地委員

生活というと、やっぱりこの地域に根づいているものが多いと思うが、小金井という中で使いやすいのは、どういうものがあるか。

松尾教科書選
定調査委員長

やはり活動例が豊富なものがよいと思う。図鑑とか資料のページが充実しているもので使いやすいのがいいんじゃないかと思われる。その点では、本市では教育出版とか啓林館が挙げられるのかなと思う。

伊東委員長

ほかにあるか。

伊藤委員

今使用している啓林館で、(2)の構成・分量のところ、単元名から内容をつかむのが難しい。それから、表記・表現のところ、文字が入門期の子どもには高度だったり、小さかったりしているという評価があるが、このことについてもう少し詳しくご説明いただけるか。

松尾教科書選
定調査委員長

実際に使ってみての先生方の評価である。これは2つにちょっと分かれている部分もあり、単元名から内容をつかむのが難しいということであるが、単元を見たときに、これ、何だろうというような

疑問を起こさせて、興味、関心を引かせる意味ではいいんじゃないかという話もある。ただ、実際に見られて、やはり単元とちょっと内容が違うかなというところもあるので、その辺は子どもに考えさせるという意味で使われていくというのが一つの方法かなと思うし、それから、先ほど申したように、あくまで教科書は、教科書どおりやるのではなくて、生活科の場合は、教科書はあくまで参考にしながらやっていくという形が望ましいのかなと思う。そういう意味では、文字が入門期の子どもには高度だったり、小さかったりしているというような次のご指摘も、そこを差し引いても、啓林館の「わくわくずかん」とか「いきいきずかん」がわかりやすいという評価がかなり高いことになっており、20ページから30ページぐらい図鑑が入っている教科書になっている。

伊藤委員 わかった。これは言葉は難しいが、それをどう生かしていくかということクリアしていたということであるか。

松尾教科書選
定調査委員長 そういうことである。

伊東委員長 ほかにご質問はあるか。
それでは、協議に入る。ご意見を願います。

亘理委員長
職務代理者 小金井市の人権教育の推進という観点からも、車いすの写真や絵が常に出てきて配慮が感じられるし、また、高齢者の方、外国の方がよく取り上げられている点でも、啓林館は、その点いいのかなと思う。

伊東委員長 ありがとう。
ほかにはあるか。

伊藤委員 前、選定するときにも問題になったが、継続的にかかわっていく単元が大変多く扱われていて、今、生活の中で、単発化というか、そういう生活になっているので、指導上は先生方にはご苦労をおかけするかもしれないが、子どもたちにとっては追求していく面で、そういう単元が多く扱われている啓林館を推薦する。

伊東委員長 啓林館という方がお二方出たが、特に問題はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、生活科の教科書については啓林館に決定した。
続いて、音楽の説明をお願いします。

木村教科書
選定調査
副委員長 それでは、東京書籍から説明する。
東京書籍は、歌唱、器楽、創作、鑑賞教材の幅が広く、手話、わらべ歌、児童の好む歌が掲載されている。学習活動や、日本・世界の楽器の演奏方法の写真があり、児童にとって見やすいものになっている。

教育出版。幅広いジャンルの曲が掲載されていて、内容がバラエティーに富んでいる。楽典事項に関する発展学習の内容が多少詳しく過ぎて、発達段階を考えると高度であると言える。

教育芸術社は、物語と音楽の関連教材が児童に親しみやすくつくられている。身体を使った活動を読譜につなげていて、低学年には適しているという調査結果である。

以上である。

伊東委員長 3社の説明をいただいた。
質問がある方はお願いします。

亙理委員長
職務代理者 教出、教芸に比較し、現在使用教科書の東書に関しては、高学年の歌唱教材には、合唱の導入に適した教材が欲しい。創作教材については、多少漠然としているため工夫が欲しい。あるいは、構成・分量のところで、低学年の歌唱教材は、歌詞と楽譜が別々のページに記載されているので、その分曲数が少ないように感じられる。あるいは、一番最後の(4)には、学習の目標がわかりやすくなるよう工夫されるとよいという意見や注文がたくさん出ているが、どうなのか。

木村教科書
選定調査 いろんなことが掲載されているという感じだと思うが、ほかと比べて、使いやすさから考えると、発達段階に応じた教材は結構豊富

副委員長 であるというふうには考えられる。低学年ではリトミック、中学年ではリズム運動にふさわしい曲が取り入れられている。

ここに書いてあるものについては、例えば、専科の教員によって歌をまた別に選定したりする工夫もあるし、指導上で工夫することができらると思う。全体を見ても、こう書いてあるが、いろいろな曲が入っているなど感じられた。

伊東委員長 よろしいか。

ほかにあるか。

特にご質問がなければ、協議に入らせていただきたいと思う。

それでは、音楽について、東京書籍、教育出版、教育芸術社、3社のどれがいいか、ご意見をちょうだいしたいと思う。

伊藤委員 楽器の指導にかかわっては、東書の評価が大変高いように思うが、先ほど亘理委員も指摘したように、使っているからこういう工夫が欲しいとか、そういうのが出たのかどうか、その辺がちょっと気にはなった。

伊東委員長 ほかにあるか。

菊地委員 小金井の音楽教育、決して悪くないので、多分使いこなせていたんじゃないかなと私は思うので、少し難しくても、多分、小金井の場合にはかえっていいのかなという感じはする。

伊東委員長 ほかにあるか。

亘理委員長
職務代理者 私は、前回、教芸の専門性を高く評価したが、そして、毎年、市内の連合音楽会を楽しみにしている一人であるが、本当に小金井の小学生のレベルは大変高いと思っている。最終的には低学年のリトミックという言葉が、リトミック的な要素が入り、グループ活動に活用できるという、ここにもあるが、低学年で音楽を楽しむ、体で楽しむことは大切なことだなど、東京書籍ということになったわけであるが。今、東京書籍を使っていて、確かにこれだけの工夫が欲しい、適した教材が欲しいと書いてあると、やはりひっかかりはするが、それでいて、あれだけの歌が歌えて演奏できているんだし、

これでいいのかな、そういう気持ちである。

伊東委員長 東京書籍がいいんじゃないかということで出てきているが、いかがか。

ご異議なければ、音楽は東京書籍に決定したいと思うが、よろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、音楽の教科書は東京書籍に決定する。よろしく願います。

それでは、図画工作の説明をお願いします。

松尾教科書選 それでは、図画工作を説明する。

定調査委員長 東京書籍は、活動場面が多い。絵画的要素よりも造型的要素を多く取り入れられている。それから、高度な作品が多いように思われる。

開隆堂は、いろいろな教材が各学年の発達段階に応じてバランスよく構成されている。道具の使い方、材料の使い方がわかりやすく示されている。気をつけてを設けて、安全面にも配慮している。

日本文教出版は、発展的教材に工夫がある。基礎基本も丁寧に扱っている。それから、鑑賞教材は、児童の発達段階に適している。以上である。

伊東委員長 ありがとう。

それでは、質問がある方、お願いします。

伊藤委員 教科書によって、鑑賞教材の取り上げ方なんかはかなり特徴的だったと思うが、使用してみて、何かその辺のご意見があったか。

松尾教科書選 開隆堂の鑑賞教材は、質、量ともに充実していて、大いに指導に役立ったと聞いている。

菊地委員 あと、図工や何か、物をつくることに関しては、道具の使い方とか、危険性とか、そういうものに関してはどうか。

松尾教科書選
定調査委員長 3社見ればおわかりだと思うが、開隆堂がやはり道具の使い方とかが丁寧に書かれている。道具を使う授業が多いと思われる。先ほども申したが、気をつけてというような單元もあり、道具の安全面にも配慮しているような形になっている。

伊東委員長 ほかにあるか。
それでは、協議に入る。

菊地委員 私、図工は理科と同様に危険を伴う事例が結構あると思うので、そういう意味で、配慮されている開隆堂はいいのかなと思う。

伊東委員長 ありがとう。
ほかにあるか。

伊藤委員 印刷が美しいというような観点でも、多分、開隆堂を選択したと思うが、色にかかわる学習であるので、そういう意味では開隆堂は適かなと思う。また、物づくりということで、今重視されているので、自分で物をつくっていくという思いをいたせば、つくり方の詳しい説明があって楽しんで取り組めるというのは、そう評価されている開隆堂は大きいかなと思う。

伊東委員長 開隆堂というご意見があったが。ほかにあるか。
それでは、図画工作の教科書については開隆堂でよろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、図画工作については開隆堂に決定した。
それでは、家庭科、お願いします。

木村教科書
選定調査
副委員長 家庭科は2社である。
東京書籍であるが、5学年の想定が4題材、6学年の想定が5題材で適切な分量である。自由研究例が多く紹介されているので、応用・発展にもつなげやすいということが指摘された。東京書籍は横がA4判で幅広になっている。

開隆堂は、児童の考えを大切にして、「考える→計画→実行→振り返り→生かす」という学習の流れになっている。また、チャレンジコーナーや発展コーナーがあって、家庭での実践や意欲づけになっているというような調査結果である。

以上である。

伊東委員長 ありがとうございます。
 ご質問をお願いします。

伊藤委員 先回、教科書が変わったのが家庭科、東書から開隆堂に変わったということで、やはり指導計画などの面でご苦勞があったんじゃないかと思うが、使われて、先生方のご意見はいかがだったか。

木村教科書
選定調査
副委員長 特に問題はなかったように思う。配列が、開隆堂のほうは、ご飯づくりから、ご飯とみそ汁から入っていて、東書のほうはゆで卵という、どちらかというと簡単なほうから入ったような感じがしたが、5年生は稲づくりも扱ったりして、ご飯をつくることがとても流れとしてはやりやすいということもある。ご飯づくりから入っていることはそんなに支障にはならなかったということで、大きな問題はなかったようである。

伊東委員長 ほかにあるか。

菊地委員 教科書の大きさが違った。

伊東委員長 そうである。A4の幅と同じである。

木村教科書
選定調査
副委員長 縦はA4じゃない、横がA4になっている。

伊東委員長 横がA4だから、ちょっと広いから、ちょっと曲がっている。たしか3年前も、この辺の理由が一つあったような気がした。

菊地委員 かばんに入れると、そこだけ曲がっちゃうという。そういう意味

では大事に使えないのかなという気も、そういうことだけあったが。

伊東委員長 ただ、広々と、大きく見えていいという意見もあったような気がしたが。

菊地委員 あと、リサイクルの問題なんか出ているが、家庭科というのは、自分のところだけがやるという、物を買ってばかりということではなくて、そういう配慮なんかについてはどうか。

木村教科書
選定調査
副委員長 両社ともそういう配慮はあるとは思うが、開隆堂のほうは活動例が割と具体的で使いやすくなっていると聞いている。自分の生活から始まるということができて、指導しやすいのではないかというような意見もあった。

伊東委員長 ほかにご質問はあるか。
なければ協議に入っていくが、よろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、家庭科の教科書の協議に入りたいと思う。
ご意見をちょうだいしたいと思う。

伊藤委員 調査副委員長さんのお話もあったが、この2社の違いは、教材の、つまり調理にかかわる配列が大きく違うところだと思う。そして、開隆堂は5年生にご飯とみそ汁、東書は6年生になっているが、ここに教材の単元数も書いてあるが、6年生が55時間、5年生は60時間というようなこともあり、また、いわゆる日本の伝統食としてのご飯とみそ汁の位置づけとか、ご飯とみそ汁というのは、大変指導内容も多くなっているの、5年生で扱うことのほうがより広がりがあるのかなと私は思っている。そういう意味で、5年生、もちろん教科書どおり扱わなくてもいいという考え方はあるが、やはりいつそれを扱っていくかということは大きな問題であるので、私は開隆堂のほうより今日的な課題を踏まえた配列になっているのではないかなと考えている。

また、安全面なんかでも、大変細やかな配慮が感じられる部分が

開隆堂にはあったと思う。

伊東委員長 ほかにあるか。

亙理委員長
職務代理者 たしか写真が、開隆堂は常に家族だけではなく、また、お年寄り
やら犬やら、いろんな人が出てきていたという点でも評価されたん
じゃなかったかと思う。

家族という考え方が、いわゆる典型的な家族というものは今なくな
ってきている状態であるので、お年寄りだけから、親子、そして
一人、一人じゃなくてペットとだけでも家族というような扱いがあ
るので、そういった意味で非常に視野が広い視点をとらえていると
いう、選定のときにそういう意見を交換した覚えがある。

伊東委員長 今、皆様のご意見を聞いていると、開隆堂ということでお話が
進んでいるが、開隆堂でよろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 それでは、家庭科の教科書は開隆堂に決定する。よろしくお願
いする。

続いて、保健である。

松尾教科書選 それでは、保健を説明する。

定調査委員長 東京書籍は、児童自身に考えさせる教材が多い。写真、コラムが
考えさせる上で効果的である。文字が大きくて資料がちょっと少な
い。わかりやすく丁寧である。

大日本書籍。書き込みがあり、実践的な力の定着を図るように工
夫されている。課題発見→活動・思考→理解という形で構成されて
おり、1単元の時間が見開きのページに納まっている。

学習研究社。子どもに身近な事例が挙げられており、子どもにと
って興味・関心を引くことができる。イラスト、写真が多い。

文教社。資料が実写で正確である。阪神・淡路大地震などを載せ
てあり、心や体への影響についての内容が理解しやすい。

光文書院。社会の動きを取り入れているなど教材が適切である。
情報がいろんなところにたくさん書かれている。児童の発達段階

に応じた配列になっている。

以上である。

伊東委員長 ありがとうございます。
 質問をお願いします。

菊地委員 今、児童の健康ということであるが、周りの環境が変化しているので、いろんなところに網羅されているというか、配慮されているようなのはどうなのか、この書籍というか。

松尾教科書選
定調査委員長 どの会社も健康のほうは、酒、たばこ、薬物乱用防止等の単元は入っているが、今一番使っている東京書籍は写真が入っていて、どの教科書も入っているが、その写真が生々しくて、これじゃ、実際にそういうことをやっちゃいけないんじゃないかなというふうに、かなり刺激になるような写真が入っており、子どもには見てよくわかる。

伊東委員長 ほかにあるか。
 それでは、協議に入りたいと思う。
 5社であるが、現在は東京書籍を使っているが、ご意見はあるか。

菊地委員 前の選定のおきもそうであるが、たしか学研とどっちかという話があったと思ったが、見やすさの点を、今、委員長が言われたように、子どもに対してということで、そういうことで選んだという記憶があるし、今の東京書籍でいいのかなという気がする。

伊東委員長 引き続き東京書籍ということであるが、それでよろしいか。

伊藤委員 学研も気になったという、確かに記憶がよみがえったが、イラストで、多分、やはり刺激的なイラストがあるのではないかということで、一番その辺が適切に扱われている東書を選んだ記憶があるので、東書がいいのではないかなと。

 また、調査資料にも、「人との関わり」というようなことを大変大事にしているということが評価されるかなと思う。

伊東委員長 それでは、東京書籍ということによろしいか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 ご異議なければ、保健の教科書は東京書籍に決定する。よろしく
お願いする。

これですべての教科書が終わった。

もう一つ、議案第19号、平成21年度小金井市立小・中学校特別
支援学級使用教科書の採択についてを議題とする。

平成21年度小金井市立小・中学校特別支援学級使用教科書の採
択について、提案理由をお願いする。

小林教育長 提案理由についてご説明する。

職務代理者 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第6号の規定
に基づき、平成21年度市立小・中学校特別支援学級使用教科書の
採択をする必要があるため、本案を提出するものである。

細部については統括指導主事から説明する。よろしくご審議の上、
採択賜るようお願い申し上げます。

加納統括 市立小・中学校特別支援学級使用教科書については、地方教育行
指導主事 政の組織及び運営に関する法律第23条第6号に基づき、小金井市
教育委員会が毎年採択することとなっている。また、特別支援学級
においては、学校教育法附則第9条により、文部科学省検定済教科
書または文部科学省著作教科書を使用することが適当でないとき
は、当該学校の設置者の定めるところにより、他の適切な教科用図
書を使用することができるとしている。

各学級においては、児童、生徒の障害の種類、程度、能力、特性
にふさわしい内容であるかを調査研究し、このたび案として提出さ
せていただいた。

採択のほどをよろしくお願いする。

伊東委員長 ありがとう。

質問があればお願いする。

亙理委員長 南小や一中の特別支援学級の教科書はどうなるのか、通級学級は。
職務代理者

加納統括 通級指導学級であるので、教科書はそれぞれの児童、生徒が在籍
指導主事 する学校の教科書を使用するので、特別な教科書はない。

亙理委員長 わかった。
職務代理者

伊東委員長 ほかにあるか。

菊地委員 今まで使ってきた教科書が主だと思うが、特別何か目的があって
変わった教科書とか、そういうものがあつたら。

加納統括 中学校で、検定教科書を使用していたが、生徒の実態に応じて教
指導主事 科書を変更した教科がある。

伊東委員長 これは、一人一人、児童、生徒に合った教科書を選定しているか。

加納統括 児童、生徒の実態に応じているので、毎年変わってくる場所が
指導主事 ある。

伊東委員長 それでは、平成21年度市立小・中学校特別支援学級使用教科書
の採択について、原案どおり可決することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 異議なしということで、本案は原案どおり可決することに決定し
た。よろしく願います。

次に、日程第5、報告事項に移る。順次、担当から説明をお願い
する。

田中図書館長 それでは、第2次小金井市子ども読書活動推進計画についてご報
告する。

平成13年12月に子ども読書活動の推進に関する法律が公布、

施行され、市町村においては、子ども読書活動推進計画の策定に努めなければならないとされた。これを受けて、八王子、府中、狛江に続き、かなり早い段階で、便宜上、第1次と呼ばせていただくが、第1次小金井市子ども読書活動推進計画を、図書館が事務局となり、平成16年3月に策定した。本計画については、5年間の計画であったので、本年度でもって計画が終了する。よって、引き続き第2次計画を策定し、子ども読書活動の推進を図るため、7月18日に学務課、指導室などの関係10課からの課長職を招集した。ここでは、第2次小金井市子ども読書活動推進計画を策定するための、第2次小金井市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会及び第2次小金井市子ども読書活動推進計画庁内検討委員会作業部会を設置するための要綱案に基づき、庁内検討委員会委員長に図書館長、作業部会会長に図書館職員を選出し、副委員長及び副部会長には指導室から選出をさせていただいた。事務局は図書館にて行う。

今後の策定に向けてであるが、まず、作業部会で、現在実施している第1次小金井市子ども読書活動推進計画を振り返り、成果や課題を共有し、今年の3月に出された、国の子ども読書の推進に関する基本的な計画（第2次）をも参考にして、小金井市として新たな目標を定める。途中過程においては、子ども読書に関係する団体からのヒアリングも予定している。そして、庁内検討委員会では、作業部会が策定した第2次小金井市子ども読書活動推進計画案をもとに調整を行い、来年の3月、策定を目指して進めてまいりたいと考えている。

報告は以上になる。

伊東委員長

ありがとう。

ほかにあるか。

それでは、報告事項2、その他、あるか。

中嶋公民館長

第20期小金井市公民館企画実行委員についてである。

過日、7月8日の教育委員会定例会にて、小金井市公民館企画実行委員の選任に関し同意を求めることについての議案を提出し、原案可決されたが、その後、7月14日に本館企画実行委員のお一人から、一身上の都合による辞退届が提出され、本館の企画実行委員は5人から4人となった。小金井市公民館企画実行委員選出要綱第

2条に、委員数は各館6人以内と規定されているので、現時点では本館4人、各分館は各6人の28人である。

7月22日午前10時から本館にて委嘱状を交付した。

次に、委員の概要についてご説明をする。委員28人の性別については、男性13人で46%、女性15人で54%、平均年齢は65歳、男性平均63歳、女性平均62歳、最高年齢は男性の79歳、最小年齢は女性の40歳。新任、再任別では、新任6人で21%、再任22人で79%。公募による立候補は26人で93%、団体推薦は2人で7%となる。本日、委員名一覧をご配付している。

今後の予定について、委員名の公表は8月15日号の市報に掲載する。

本館2名の追加募集についてである。9月1日号市報こがねいで追加募集をする。9月12日午後2時から本館で説明会、9月22日午後5時から本館で団体推薦・候補者届の締切をする。9月24日午後2時、本館で候補者調整会、次に、10月14日、第10回教育委員会に同意の議案書を提出する予定である。

以上である。

伊東委員長

ありがとう。

その他、あるか。

淀川庶務課長

第二小学校の校庭芝生化事業の進捗状況についてご報告する。

初めに、けさ9時ごろ、ちょっと写真を撮ってきたのでごらんいただければと思う。

第二小学校の校庭芝生化事業については、去る7月15日に校庭の西側の部分について、子どもたちがポット苗を手植えた。まだまばらではあるが、元気に育っている。また、7月23、24日の両日で、校庭の大部分にロール芝を張り終わった。その後、ローラーで圧をかけ、芝を落ち着かせた。本日見てまいったが、張った当日は一部黄色く見えていた部分も緑が増えてきている。トンボやチョウが飛んでおり、今後が非常に楽しみである。

報告は以上である。

伊東委員長

ありがとう。

ほかに報告はあるか。

それでは、報告事項3、今後の日程に移る。

内田庶務
課長補佐

それでは、教育委員会の今後の日程についてご報告する。
8月26日火曜日、午後1時30分より、第9回教育委員会を801会議室で開催予定である。こちらについては全委員のご出席をお願いする。続いて、8月28日木曜日、午後2時より、東京都市町村教育委員会連合会第2回理事会が東京自治会館で開催予定である。こちらについては委員長のご出席をお願いする。同じく8月28日木曜日、午後3時より、東京都市町村教育委員会連合会第1回理事研修会が東京自治会館で開催予定である。こちらについては委員長のご出席をお願いする。続いて、10月14日火曜日、午後1時30分より、第10回教育委員会を801会議室で開催予定である。こちらについては全委員のご出席をお願いする。

教育委員会の今後の日程については以上である。

伊東委員長

ありがとう。
報告事項が終わった。
本日の審議はすべて終了した。
これをもって、平成20年第8回教育委員会定例会を閉会する。
お疲れさま。ありがとう。

閉会 午後3時04分